

2012年11月7日

Press Release

楽天リサーチ株式会社
Kobo Inc.

教育パパ・ママは普通の親に比べて2倍子供に読書させている クリスマスに教育パパ・ママが子供にあげたいもの、1位「本」

— 子供の教育と読書に関する調査 —

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/1107>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学、以下「楽天リサーチ」）と楽天株式会社の子会社であるKobo Inc.（本社：カナダ トロント市、CEO：Michael Serbinis、以下「Kobo社」）は、子供の教育と読書に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、10月18日から22日にかけての5日間、楽天リサーチ登録モニター（約225万人）の中から、子供（小学生～高校生）を持つ20歳から69歳の男女計1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果サマリー □■

■母親の4割、父親の2割が自分を“教育パパ・ママ”だと自覚

自分をどれくらい教育パパ・ママだと思うか聞いたところ、全体で25.8%、母親の38.0%、父親の18.5%が「かなりそう思う」「それなりにそう思う」と回答した。母親の方が教育に熱心な傾向が見受けられた。

■9割以上の親が「読書は教育に重要」と考えている。

子供の月間読書数、“教育パパ・ママ”家庭は平均6冊、普通の家庭は平均3冊

子供の教育に読書はどのくらい大事か聞いたところ、9割以上の親が大事と回答した。また、子供にどの程度読書をさせているかを聞いたところ、前問で「教育パパ・ママの自覚あり」と答えた人では月平均6冊、そうでない人では月平均3冊と、教育に熱心な家庭は2倍子供に読書させていることがわかった。

■本に関する悩み「かさばって邪魔」「大きくて重くて読みづらい」

本に関する悩みを聞いたところ、「読み終わった本がかさばるので邪魔」（33.3%）、「本によっては大きかったり、重くて読みづらい」（27.3%）といった意見が上位にあがった。

■クリスマスに教育パパ・ママが子供にあげたいもの、1位「本」
今年らしい「タブレット・電子書籍端末」は4.7%

クリスマスに子供にあげたいものを聞いたところ、全体の1位は「ゲーム機・ゲームソフト」(29.5%)だった。「自分を教育パパ・ママと自覚している」人に限ると、1位は「本」(30.6%)となり、やはり教育熱心な家庭では、クリスマスプレゼントでも子供の教育に役立つものを、と考える人が多いようだ。また、今年らしい特徴として、タブレットや電子書籍端末を子供にあげたいとの回答は、4.7%に上った。

■子供へのクリスマスプレゼント予算、1万円以下が全体の8割

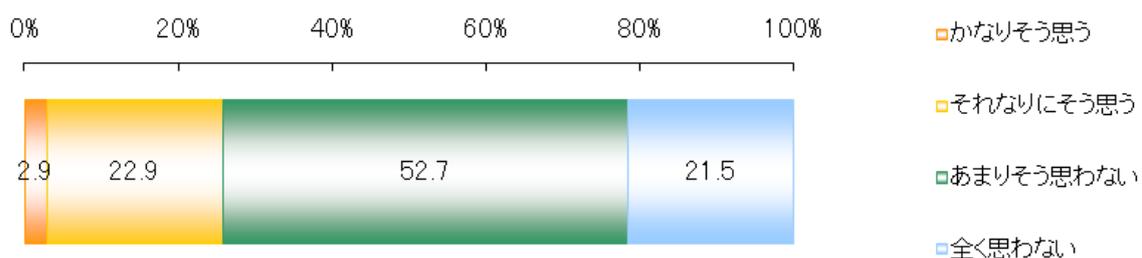
子供にあげるクリスマスプレゼントの予算を聞いたところ、「5,001円～10,000円以下」が最も多く、10,000円以下との回答が全体の約8割を占めた。

■ □ 調査結果 □ ■

■母親の4割、父親の2割が自分を“教育パパ・ママ”だと自覚

はじめに、自分をどれくらい教育パパ・ママだと思うか聞いたところ、全体で25.8%、母親の38.0%、父親の18.5%が「かなりそう思う」「それなりにそう思う」と回答した。母親の方が教育に熱心な傾向が見受けられた。

◇自分を教育パパ・ママだと思うか (n=1,000) 単位：%



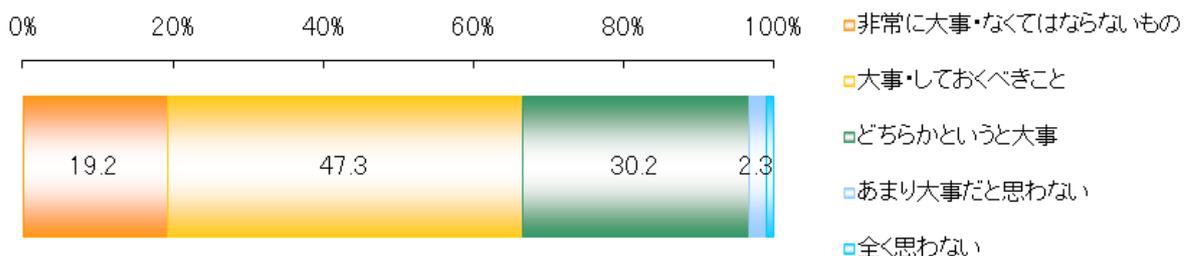
		n	かなり そう思う	それ なりに そう 思う	あまり そう 思わ ない	全く 思わ ない
全体		1000 100.0	29 2.9	229 22.9	527 52.7	215 21.5
性別	男性	624 100.0	11 1.8	104 16.7	349 55.9	160 25.6
	女性	376 100.0	18 4.8	125 33.2	178 47.3	55 14.6

■9割以上の親が「読書は教育に重要」と考えている。

子供の月間読書数、“教育パパ・ママ”家庭は平均6冊、普通家庭は平均3冊

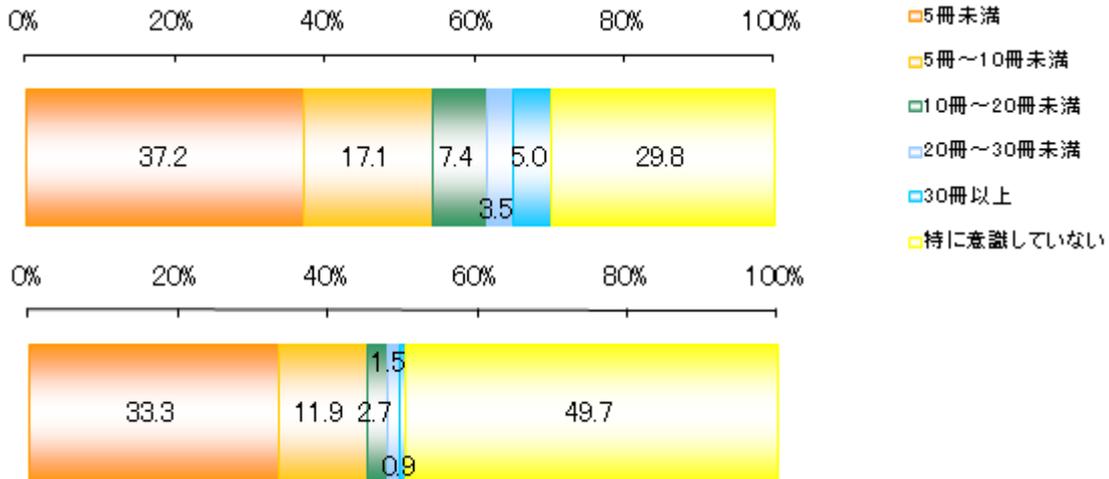
次に、子供の教育に読書はどのくらい大事か聞いたところ、9割以上の親が大事と回答した。（「非常に大事・なくてはならないもの」19.2%、「大事・しておくべきこと」47.3%、「どちらかと言うと大事」30.2%）また、子供にどの程度読書をさせているかを聞いたところ、前問で「教育パパ・ママの自覚あり」と答えた人では月平均6冊、そうでない人では月平均3冊と、教育に熱心な家庭は2倍子供に読書させていることがわかった。

◇子供の教育に読書はどのくらい大事だと思うか（n=1,000） 単位：%



◇子供に月平均でどの程度読書させているか (n=1,000) 単位：%

※上：教育パパ・ママ、下：普通の親



■本に関する悩み「かさばって邪魔」「大きくて重くて読みづらい」

本に関する悩みを聞いたところ、「読み終わった本がかさばるので邪魔」(33.3%)、「本によっては大きかったり、重くて読みづらい」(27.3%)といった意見が上位にあがった。

◇本に関する悩み (n=1,000) 複数選択 単位：%



■クリスマスに教育パパ・ママが子供にあげたいもの、1位「本」。

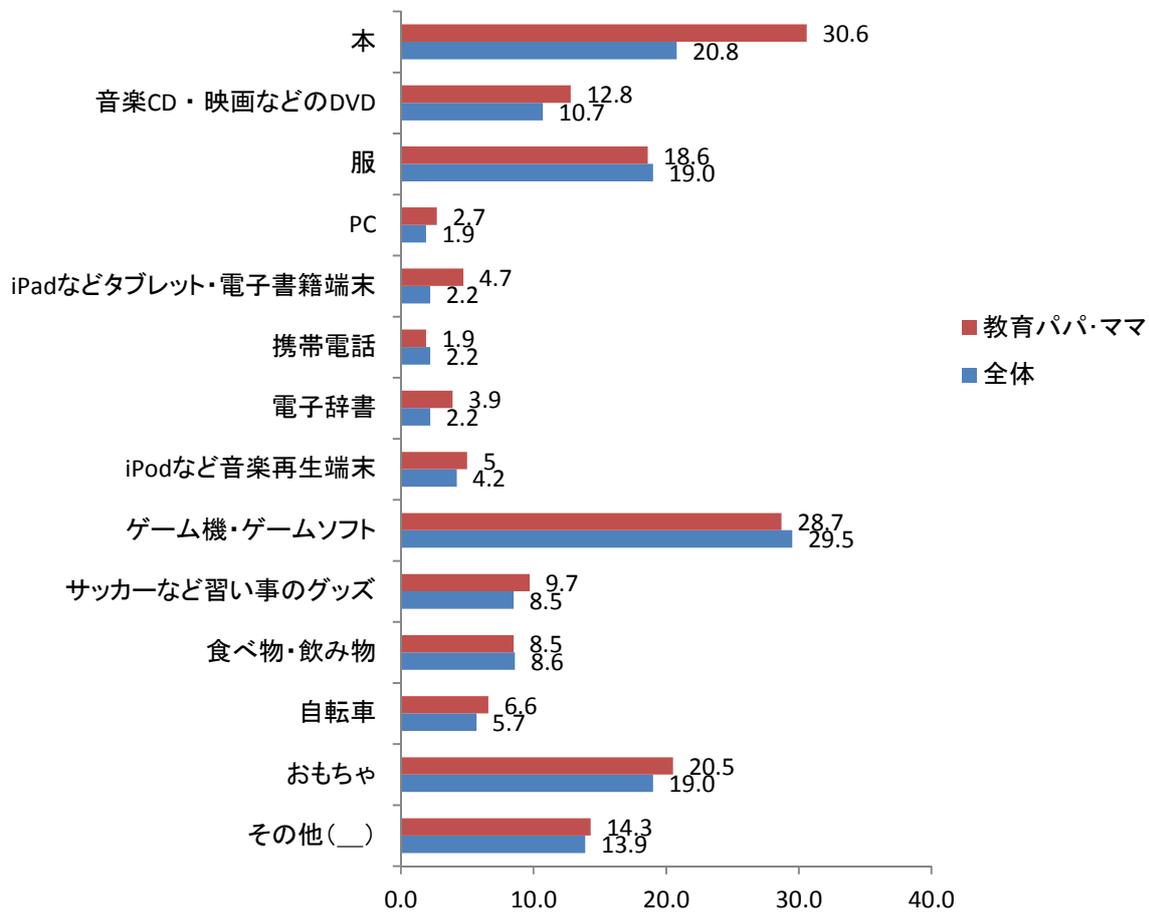
今年らしい「タブレット・電子書籍端末」は4.7%

次に、まもなく訪れるクリスマスシーズンに合わせて、クリスマスに子供にあげたいものを聞いた。その結果、全体の1位は「ゲーム機・ゲームソフト」(29.5%)で、次いで「本」(20.8%)、「服」「おもちゃ」(同19.0%)が続いた。「自分を教育パパ・ママと自覚している」人に限ると、1位は「本」(30.6%)となり、やはり教育熱心な家庭では、クリスマスプレゼントでも子供の教育に役立つものを、と考える人が多いようだ。また、今年らしい特徴として、タブレットや電子書籍端末を子供にあげたいとの回答は、4.7%に上った。

◇もうすぐ来るクリスマスに子供に何をあげたいか (n=1,000) 複数選択 単位：%

	n	本	DVD 音楽CD・映画などの	服	PC	iPadなどタブレット・電子書籍端末	携帯電話	電子辞書	端末 iPodなど音楽再生	ゲーム機・ゲームソフト	サッカーなど習い事のグッズ	食べ物・飲み物	自転車	おもちゃ	その他()
全体	1000 100.0	208 20.8%	107 10.7%	190 19.0%	19 1.9%	22 2.2%	22 2.2%	22 2.2%	42 4.2%	295 29.5%	85 8.5%	86 8.6%	57 5.7%	190 19.0%	139 13.9%
教育パパ・ママ	258 100.0	79 30.6%	33 12.8%	48 18.6%	7 2.7%	12 4.7%	5 1.9%	10 3.9%	13 5.0%	74 28.7%	25 9.7%	22 8.5%	17 6.6%	53 20.5%	37 14.3%
教育パパ・ママではない層	742 100.0	129 17.4%	74 10.0%	142 19.1%	12 1.6%	10 1.3%	17 2.3%	12 1.6%	29 3.9%	221 29.8%	60 8.1%	64 8.6%	40 5.4%	137 18.5%	102 13.7%

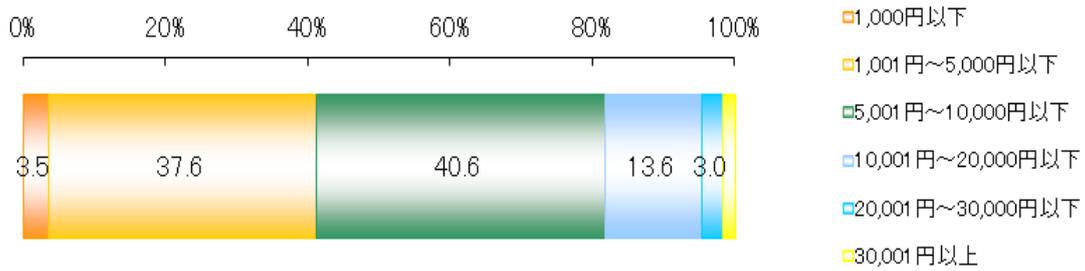
◇教育パパ・ママがクリスマスに子供にあげたいもの (n=258) 複数選択 単位：%



■子供へのクリスマスプレゼントの予算、10,000円以下が全体の約8割

最後に、子供にあげるクリスマスプレゼントの予算を聞いたところ、「5,001円～10,000円以下」が最も多く、40.6%だった。次いで、「1,001円～5,000円以下」(37.6%)、「10,001円～20,000円以下」(13.6%)と続いた。10,000円以下との回答が全体の約8割を占めた。

◇子供へのクリスマスプレゼントの予算 (n=1,000) 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国
調査対象者 : 子供 (小学生~高校生) を持つ20歳から69歳男女
回収サンプル数 : 1,000サンプル (性年代均等割付 各セル100サンプル)
調査期間 : 2012年10月18日から10月22日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上